

種子屋久通信

発行：熊毛地域青少年育成推進協議会

住所：西之表市西之表 7590 番地
（熊毛支庁総務企画課内）

TEL：0997-22-0498

FAX：0997-23-1161

平成28年度熊毛地域青少年環境づくり懇談会

青少年を取り巻く環境が大きく変化する中、関係業界、学校、警察、地域、関係機関・団体等が地域の青少年問題及び有害環境について情報交換を行い、相互の連携を深めるため、「青少年環境づくり懇談会」を開催し、一体となった社会環境浄化活動への取組を行っています。

1月26日(木)、屋久島町環境文化村センターにおいて、平成28年度熊毛地域青少年環境づくり懇談会が開催され、その中で、「明るい家庭づくり実践講座」事業を活用した講演が実施されました。

NPO 法人クリーンパトロール鹿児島の高田秋穂理事長による「みんなでつくろう安心の街」と題した講演で、荒れ果てていく天文館の浄化作戦に立ち上がり、「愛の声かけパトロール」など青少年の健全育成活動等を紹介していただきました。講演を通して、青少年を取り巻く環境浄化の重要性について改めて共通理解を得る機会となりました。

この他、7月～8月に実施した青少年保護育成条例に基づく立ち入り調査について、事務局が熊毛地区の状況説明を行いました。また、県男女共同参画課の竹原青少年育成係長から県内の状況報告やインターネット利用にかかる現状と課題・対策等の講話をいただきました。



「安心の街づくりのために」と語る高田秋穂氏



懇談会の様子

《子供たちがネット被害に遭わないために》

- 「情報モラル」をしっかりと丁寧に教える。
- スマホ等を不用意に貸さない、落とさない、失くさない。（個人情報の宝庫）
- 大人は、子供たちにいい手本を見せなければならない。（率先して悪い行いをする大人が多数いる現実）
- 使いすぎによる健康面への影響をしっかりと認識し子供に理解させる。
- ルールづくりは、子供とじっくり話し合って決める。（子供を守るためのルールである。現実離れした窮屈なルールは逆効果となることも）
- フィルタリングやウィルス対策は完全ではない。（対策をとっているからといって安心しない。最新の注意を！）

（県男女共同参画課資料より）

平成 28 年度「かごしま地域塾グレードアップセミナー」

「かごしま地域塾」推進事業の取組として、地域塾等の青少年団体の指導者や各地域で青少年育成に関わる方々を対象に「かごしま地域塾グレードアップセミナー」を開催しています。

今回は、『よしのっ子地域塾』の活動をモデルとして研修を深め、今後の地域塾活動の質的向上及び地域塾相互の連携強化が計られました。



子ども狂言の実演



永山恵子代表による活動紹介

日 時：平成 29 年 2 月 18 日（土）

場 所：鹿児島市吉野公民館

テーマ：地域に根ざした特色ある活動を継続・発展させるために

「よしのっ子地域塾」の子ども狂言活動を通して

「かごしま地域塾グレードアップセミナー」が開催され、県内の地域塾関係者等 46 名が参加しました。

今回は「よしのっ子地域塾」をモデルとして行われ、子ども狂言活動の視察や永山恵子代表による活動紹介がありました。種々の補助金を活用しながら、子ども狂言活動に取り組んで来られた経緯や国民文化祭に出演できるまでに成長した子どもたちの様子を伺い知ることができました。

郷土芸能新作狂言「吉野兵六どん」

吉野を舞台にした鹿児島の民話「大石兵六夢物語」をもとに、日本古来の伝統芸能狂言を取り入れ、新作狂言「吉野兵六どん」として演じる。

☆ 熊毛の地域塾紹介 ☆

「春田子ども会」(屋久島町)

※平成 28 年度新規登録

☆会 員＝小学生 34 名，中学生 12 名

☆主な活動＝話し合い活動，美化活動，岳参り，ハロウィンパーティー，ミニ運動会，鬼火炊きなど伝統行事継承，地域行事参加等

☆特 色＝会員全員が楽しめて，地域住民も一緒に活動できること

☆今後の展望＝今年度，牧野子ども会と一緒に活動することになり，更に活動の幅が広がる。

♪ 子どもの 子どもによる
子どものための 春田子ども会 ♪

「上西子ども会」(西之表市)

※「ソフトバレーボール大会」

6 月 26 (日)，第 1 回上西子ども会ソフトバレーボール大会が開催されました。チーム編成や当日の運営も子どもたちが行い，また，試合中は互いに声を掛け合いながら，優勝目指して熱戦が繰り広げられました。負けて泣いてしまう子どももいましたが，楽しい大会になりました。



優勝トロフィー贈呈

平成 28 年度 明るい家庭づくり実践講座

南種子町PTA活動研究委嘱公開講演会

- ・期日 平成 28 年 12 月 3 日（土）
- ・講師 日高 孝 氏
（鹿児島国際大学学習支援課長）
- ・演題 「よか馬は風に向かって立つ」
- ・参加者 145 名

種子島の^{ことわざ}諺を用いて、「よか馬は風に向かって立つ、風に向かって立つからよか馬になる、苦難を乗り越えてこそ大きく育つ」と、家庭教育のあり方を示していただきました。



西之表市PTA活動研究委嘱公開講演会

- ・期日 平成 28 年 12 月 10 日（土）
- ・講師 岡本安代 氏（フリーアナウンサー）
- ・演題 「『大変だ』と言わずに笑おう！
岡本家、家族の約束」
- ・参加者 246 名

岡本家独自の流儀を基本としたご自身の子育ての経験談や、言葉とその伝え方の大切さなどを教えていただきました。講師の元気な声が会場に響き渡り、明るい雰囲気での講演会でした。



中種子町立中種子中学校立志式記念講演会

- ・期日 平成 29 年 2 月 2 日（木）
- ・講師 森 勝幸 氏
（「島のタカラ」社長）
- ・演題：「夢を追いかけて 40 年」
- ・参加者：291 名

西之表市出身で、東京と種子島に自社を持つ森勝幸氏は、ボランティアで種子島の若者の技術習得（デザイン等セミナー）にも取り組まれています。生徒たちに「夢を持ち」、「志を立てて」挑戦することの大切さを語りかけました。



西之表市家庭教育講演会並びに母親セミナー

- ・期日 平成 29 年 2 月 4 日（土）
- ・講師 戸高 成人 氏
（NPO 法人ネットポリス鹿児島理事長）
- ・演題 「繋がり続けたいネット世代のリアル」
- ・参加者 200 名

「保護者の携帯電話」を使用している子どもたちは、フィルタリング無しで使用していることになる、正しい使い方を教えること、自分の子どもを守ることが一番大事であるなど保護者の責任について学びました。



育成活動等の紹介

【西之表市】

☆「お正月を迎える準備をしよう！」 ふるさとまなび～隊

12月24日（土）、第7回ふるさとまなび～隊の活動として、「お正月を迎える準備をしよう」をテーマに、ミニ門松づくりを行いました。門松を作ったことのある子どもはほとんどなく、みんなワクワク。



竹を斜めに切る作業に奮闘中



3本の竹を組み、松と梅で飾り付け

作業が始まると、節をまたいで竹を切る作業が難しく、子どもたちも少し疲れた様子でしたが…。デコレーション作業に移ると、松や梅などを使って楽しそうに飾り付けをして、全員が立派な門松を完成させることができました。

年末には、自分で作った門松を飾り、いつも以上に楽しい新年を迎えた事でしょう。



「ミニ門松」完成！！

【中種子町】

☆「餅つきをしよう！」 中種子チャレンジ・キッズ

1月のチャレンジ・キッズ活動は、「餅つき体験」。1月9日（月）、中種子町ふれあいの里に集まったメンバーは、臼と杵を使った古来の餅つきにチャレンジしました。

杵の扱いがなかなか大変でしたが、交代で握りながらおいしそうな餅をつくことができました。餅は、あんこや醤油で食べる事が多いですが、今回は「餅ピザ」を作る事になりました。



餅ピザは子どもたちに大人気！



薄く伸ばした餅にピザソースを塗り、ベーコンやチーズなどをトッピング、こんがり焼き上がった餅ピザは、子どもたちに大人気でした。

チャレンジ・キッズの活動は、2月の「さよならチャレンジ・キッズ」で終了しますが、カヤック体験や史跡巡りなど、今年度も地域の特性を生かした様々な活動が展開されました。

【南種子町】

☆第24回「宇宙へはばたけ 凧あげ大会」

南種子町公民館青少年育成部連絡協議会

1月21日（土）、南種子町公民館青少年育成部連絡協議会主催の「宇宙へはばたけ 凧あげ大会」が種子島宇宙センター竹崎グラウンドにおいて開催されました。

この大会は、凧づくりを通して子ども会会員の交流を図るとともに、家庭・学校・地域の連携を深め、「青少年育成の日」の活動拡大や定着を図ることを目的としています。

前日は、開催が危ぶまれる程の悪天候でしたが、当日は晴天に恵まれ、幼児から一般まで約250名が集いました。

参加者たちは、干支の酉やロケットなどを描いた手づくりの凧を持ち寄り、デザイン審査では、工夫した点や思いを込めて作った事などをアピールする子どももいました。

この他、チャレンジランキングや子ども会対抗長縄跳び大会も行われ、子どもたちを中心に大変賑やかで活気溢れる活動でした。



デザイン審査



連凧 100 枚！



風によって空高くあがりました



チャレンジランキング
「大豆 100 グラムってこれくらい？」

平成 28 年度屋久島町青少年問題協議会が開催されました

2月7日（火）、屋久島町総合センターにおいて、平成28年度屋久島町青少年問題協議会が開催され、委員19名が出席しました。5月に開催された青少年育成町民会議で、「関係機関・団体は、実践事項に年間を通して取り組む」という申し合わせ事項があり、その取組状況について報告がありました。

また、「情報化社会に適応した環境づくり」の重点実践の取組を兼ねて、「スマホ・ネットトラブルの予防」に関するDVD視聴や意見交換も行われました。

「おはよう」で ちいきのみんなが にっこにこ
西田 悠耶さん（神山小学校1年）の作品

ゲームの日 わが家のルールは 火水木

山田 彩友香さん（安房小学校5年生）の作品



絵：荒木 楓遼さん（小瀬田小学校1年生）の作品

あいさつで 笑顔咲かせる 通学路

河口 海颯さん（中央中学校2年生）の作品

平成 28 年度 青少年健全育成ポスター・標語
屋久島町青少年育成町民会議

ふるさと
春の「郷土に学び・育む青少年運動」

平成29年3月11日（土）～4月10日（月）

春は、卒業・進学・就職など、青少年にとって人生の節目となる大切な時期です。青少年育成は家庭が基本であるという認識のもとに、かごしまの教育的伝統と風土を生かしながら、学校、職場、地域、関係機関・団体等は、それぞれの実情に応じた取組を、独自に、又は相互に連携して運動を進めましょう。

実施事項	重点取組事項
(1) 推進体制の充実強化	青少年関係機関・団体への本運動の普及・啓発
(2) 青少年の育成	地域ぐるみによるあいさつ・声かけ運動の推進
(3) 青少年を育てる環境作りの推進	スマートフォン等インターネット接続機器の利用に関する青少年や保護者の意識の向上
(4) 関係機関・団体が相互に連携した運動の推進	行政と民間団体等が緊密に連携した青少年関連行事の調整

毎月第3土曜日は、「青少年育成の日」です。

- ◇青少年育成活動には親子で参加するように呼びかけましょう。
- ◇声かけを通して、非行防止活動に努めましょう。
- ◇青少年に好ましい社会環境づくりに努めましょう。

地域ぐるみで青少年を育てましょう。

毎月第3日曜日は、「家庭の日」です。

- ◇家庭内の仕事は、みんなで分け合い協力しましょう。
- ◇家族みんなで食事をともにし、笑顔で話し合いましょう。
- ◇家族みんな仲良くし、お互い感謝合いましょう。

家庭だんらんの機会をつくりましょう。

毎月19日は、「育児の日」です。

- ◇交通事故や犯罪にあわないよう、子どもたちの安全をみんなで見守りましょう。
- ◇多世代交流などで、子どもたちに自然や地域の伝統を生かした体験をさせましょう。
- ◇職場で、子育てを応援する環境づくりに努めましょう。

地域全体で子育てを応援しよう。

大人が変われば
子どもも変わる

《編集後記》

青少年育成指導員4年目が終わろうとしています。関係者の方々には、多大なるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。今後ともご指導・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。
(青少年育成指導員：上籠)